

『高等学校 現代文B』

発行者番号・略称	教科書の記号・番号
15 三省堂	現B 303

A5判, 416ページ

編集代表：中渕正堯・岩崎昇一

< 1. 内容 >

- ①全体をとおして、「読むこと」を中心として総合的な言語能力を育成する適切な内容であり、学習指導要領の教科の目標を達成することができる。
- ②評論と随想の教材は、幅広いテーマから、生徒の関心を引く話題や主体的に考えられる話題が取り上げられており、生徒が意欲をもって学習に取り組めるようになるとともに、思考力を高め、論理的に物事を捉える力を育てることができる。
- ③小説および詩、短歌、俳句の教材は、オーソドックスな作品と現在注目されている作者による新しい教材とを豊富にかつバランスよく採録し、「ものの見方、感じ方、考え方を深め」て「国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。」ことができる。
- ④「現代評論を読むために」として、「近代」「環境」「言語」など現代評論の主要なテーマを七つ取りあげ、教材と関連させつつキーワードが詳しく解説されており、自学自習しつつ、適切に「ものの見方、感じ方、考え方を深め」ることができる。
- ⑤「批評のまなざし」「現代評論を読む」では、現代的なテーマの文章から読み取ったことをもとに、自分の意見をまとめる言語活動が設定されており、「文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高める」ことができる。
- ⑥「表現と実用の文章」では、さまざまな対象からの的確に情報を読み取り、自分の考えを深めて、これを表現する言語活動が設定されており、「ものの見方、感じ方、考え方を深め」て「適切に表現する能力を高める」ことができる。
- ⑦「読書の扉」では、教材に関連した書籍が写真・解説入りで豊富に紹介されている。選書も適切で、読書指導に有益であり、「進んで読書すること」が期待できる。
- ⑧見返しや巻末付録には、さまざまな学習活動で活用できる資料が掲載されており、生徒の教材理解、言語活動を支えるものとなっている。

< 2. 構成・分量 >

- ①1部・2部の二部構成となっており、多様かつ柔軟な指導が実現でき、2か年での履修にも対応している。
- ②1部は、ジャンル別に段階を設定した単元構成で、また各単元には複数の教材が設定されており、学習の実態に応じた多様な指導が実現できる。
- ③2部は、ジャンル別に大きくまとめた単元構成で、学習の目的に応じた多様な指導が実現できる。
- ④教材の配列と分量は、生徒の発達段階が配慮され、適切なものとなっている。
- ⑤教材数が豊富で、学校の実態に応じた多様な指導が実現できるように配慮されている。
- ⑥教材は、評論・小説・随想・詩歌のジャンルがバランスよく収録・配置されている。

- ⑦教材は、近代から現代までの文学史が配慮され、バランスよく収録・配置されている。
- ⑧「表現と実用の文章」が末尾にまとめて収録してあるので扱いやすい。

< 3. 表記・表現, 及び指導上の工夫 >

- ①脚注は分量・内容とも適切である。また、平易な表現で記述されており、生徒の理解を助けるものとなっている。さらに、内容理解の手がかりとなる箇所には、脚問が示されており、授業展開に資するものとなっている。
- ②意味や用法に注意して身につけておきたい語句は、脚注欄に抜き出して見開きごとに整理してあり、語彙を定着させるのに有益である。
- ③各教材の学習課題は「学習の手引き」「言葉と表現」「漢字」で構成されており、内容理解だけでなく、言語事項についても多角的に学習することができる。また「言葉と表現」には、教材文の表現の仕方を吟味したり、教材から読み取った内容をもとに表現したりする活動も収録されており、学習指導要領で示された言語活動を的確に行うことができる。
- ④「表現と実用の文章」は、言語活動の手順が具体的かつ簡潔に示され、かつ実例も豊富に挿入されており、生徒にも活動内容が理解しやすく、授業で扱いやすくなっている。
- ⑤写真・図版の使用が適切である。

< 4. 印刷・造本上の配慮 >

- ①活字・写真・挿絵は鮮明で、かつレイアウトも工夫されており、学習に取り組みやすい教科書となっている。
- ②図の色づかいなどは色覚特性に配慮したものとなっており、また、用紙が落ち着いた色あいでも光の反射も抑えられているため、読みやすい紙面となっている。
- ③製本は堅牢である。
- ④環境にやさしい用紙と植物油インキが用いられており、地球環境や資源への影響も考慮されている。